

平成 30 年度京都ボランティアバンク補助金募集要項

あたらしい組み合わせをつくる～コラボ活動助成～【公募】

(1) 目的

この補助事業は、京都ボランティアバンク補助事業の一環として行います。京都府内で活動するボランティア・市民活動団体、NPO 法人等が、異分野や複数の団体と協働してお互いの強みを出し合うことによって相乗効果を生み、地域課題の解決やボランティア・市民活動や社会貢献活動の新たな価値や展開を生み出すコラボレーション事業を応援するものです。

(2) 対象となる団体

補助金の交付を受けることができる団体は、下記の要件を全て満たすものとします。

- ・主な活動エリアが京都府内（京都市内を除く）であること。
- ・グループ・団体として1年以上の活動実績があること。
- ・ボランティア・市民活動団体、NPO 法人等非営利の団体であること。
- ・個人又は営利法人でないこと。
- ・宗教活動・政治活動・営利活動を目的としないこと。

※市町村社協ボランティアバンク（センター）に登録していない団体も対象とします。

※京都ボランティアバンク補助金の他のプログラムと同時申請することは出来ません。

※平成29年度に本補助（コラボ助成）を受けている団体について、申請は可としますが、同一事業での申請はできません。

(3) 対象となる取組

複数（2つ以上）の活動団体同士の協働により、地域課題の解決やボランティア・市民活動や社会貢献活動の新たな価値や展開を生み出すコラボレーション事業。

《下記の要素を含む取組みを歓迎します》

- ・団体同士が協働することにより、それぞれの強みが活かされ大きな力を発揮できる。
- ・単独の団体の取組みでは対応できなかった社会的ニーズへ広く貢献できる。
- ・協働する団体それぞれで成果を分かち合い、それぞれの団体の成長につながる仕組みがある。

【対象とする取組みの例】

- ・過疎地域や担い手不足に悩む地域福祉の現場に、学生ボランティアとの協働により新たな展開をつくる取組み。
- ・まちづくり団体と企業とのコラボレーションにより、企業の資源や力を活かした地域密着型の CSR 活動を創出し、まちづくりや地域課題の解決につなげる取組み。
- ・中間支援団体同士の協働により、ボランティアや社会貢献を切り口に異分野や複数の団体の出会いの場をつくる取組み。

(4) 補助額

1 申請あたり上限 20 万円とし、京都ボランティアバンク基金の予算額ならびに申請内容を検討し決定します。

なお、総事業費に対し 10%以上の自己資金を確保していることが必要です。

(5) 対象となる経費

(3) に記載の要件を満たす事業を実施するために必要な経費とします。

《対象とならない経費》

- ・団体の経常的な運営経費
- ・申請のあった取組みの実施に直接関係のない経費
- ・団体の構成員の研修費、旅費、飲食費等の諸経費

(6) 提出書類

- ・本助成の申請にかかる申請書【様式 5-1】および予算書【様式 5-2】
- ・見積書および商品カタログ等（物品購入や業者発注等が含まれる場合）
- ・団体の活動内容の分かる資料（会則、事業計画、事業報告、広報誌等）

(7) 申込み締切

平成 30 年 6 月中旬

※詳しい日程は、申請書提出先の各市町村社会福祉協議会にお問い合わせください。

(8) 審議 申請のあった事業について、京都ボランティアバンク運営委員の審議を経ます。

(9) 補助対象期間 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

(10) 補助金交付時期 審議の結果、適当と認められた事業・活動に対する補助金を平成 30 年 8 月末頃（予定）に交付します。

(11) 助成金の返還

次の場合には、助成決定の一部か全部を取り消し、助成金の返還を求める場合があります。

- ・提出された申請書などの内容が、虚偽であったとき。
- ・助成団体が、法令に違反する行為を行ったとき。
- ・助成の対象となる活動を実施しないとき又は実施する見込みがないとき。

(12) ヒアリングの実施

補助を受けた取組みについては、必要に応じて取組み状況のヒアリングを適宜行います。

(13) 事業報告

補助金を受けた取り組みについては、年度終了後2週間以内に、定められた様式により、活動および精算報告書を提出いただきます。なお、報告の際は領収書の添付をお願いします。

(14) 申請書類の提出先

補助金の申請にあたっては、所定の申請書に必要事項をご記入のうえ、申請する団体の活動エリア（広域的に活動している場合は主たる活動エリア）にある市町村社会福祉協議会を通してお申込みください。

(15) 実施主体・問い合わせ先

社会福祉法人京都府社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア振興課

TEL：075-252-6294 FAX：075-252-6310

e-mail：chiiki@kyoshakyo.or.jp

HP：<http://www.kyoshakyo.or.jp/>

【様式5-1】

平成30年度 京都ボランティアバンク補助事業

新しい組み合わせをつくる～コラボ活動助成～ 申請書

■申請団体について

団 体 名	代表者名 (印)	
団 体 所 在 地	〒 ー	
団 体 連 絡 先	TEL :	FAX :
	e-mail :	URL :
担 当 者 及 び 連 絡 先	氏名 :	TEL :
	住所 : 〒	
団 体 の プ ロ フ ィ ー ル	団体の結成年月日 昭和・平成 年 月	
	構成人数 名 (男性 名・女性 名)	
	活動頻度・時間 年・月・週に 回、1回あたり約 時間	
	活動地域 (場所)	
	活動の対象者と活動内容	
	これまでの活動の実績	
他 の 助 成 の 申 請 状 況 (該当に○印)	1. 他の助成を申請中 (助成金の名称 :) 2. 他の助成は申請していない	

【様式5-1】

■この助成金で行う取組みについて

事業名	
協働する団体	
協働することの メリット	
取組みの目的 や目指すこと	
実施する理由 や背景	
具体的な 取組み内容	

スケジュール	
期待される効果	

※予算書の内容と合致するように作成してください。

※取組みに関する資料で適したものがあれば、参考資料として添付してください。

【様式5-2】

平成30年度 京都ボランティアバンク補助事業
 新しい組み合わせをつくる～コラボ活動助成～ 申請書

グループ名：

代表者名：

【収入】

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 訳 等
ボランティアバンク補助金		
自己資金		
合 計		

【支出】

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 訳 等
諸 謝 金		
旅 費 交 通 費		
消 耗 品 費		
器 具 什 器 費		
印 刷 製 本 費		
通 信 運 搬 費		
会 議 費		
賃 借 料		
資 料 図 書 費		
合 計		

※収入額と支出額が合致するように作成してください。

※申請書の内容と合致するように作成してください。

※物品購入、業者発注等が含まれる場合は、必ず「見積書」及び「カタログ」を添付してください。

※活動経費の10%（1割）以上、自己資金を確保していることが必要です。

【様式5-1】

《記入要領》

平成30年度 京都ボランティアバンク補助事業

新しい組み合わせをつくる～コラボ活動助成～ 申請書

■申請団体について

団 体 名	代表者名 (印)	
団 体 所 在 地	〒 ー	
団 体 連 絡 先	TEL :	e-mail :
	FAX :	URL :
担 当 者 及 び 連 絡 先	氏名 :	TEL :
	住所 : 〒	
団 体 の プ ロ フ ィ ー ル	団体の結成年月日 昭和・平成 年 月	
	構成人数 名 (男性 名・女性 名)	
	活動頻度・時間 年・月・週に 回、1回あたり約 時間	
	活動地域 (場所)	
	活動の対象者と活動内容	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>どんな人・どんな事を対象に、どんな活動を行っているかを具体的にお書きください。</p> </div>	
これまでの活動の実績		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>これまでの活動の中で、実践してきたこと・成し遂げたこと・成果があったことなどについてお書きください。</p> </div>		
他 の 助 成 の 申 請 状 況 (該当に○印)	1. 他の助成を申請中 (助成金の名称 :) 2. 他の助成は申請していない	

【様式5-1】

■この助成金で行う取組みについて

事業名	
協働する団体	
協働することのメリット	協働する団体名をお書きください。また、その団体と協働することのメリット・活かしたい強み・発揮される役割等についてお書きください。
取組みの目的や目指すこと	この取組みを実施する目的や、取組みをとおして目指したいこと等をお書きください。
実施する理由や背景	この取組みを実施する理由や、取組みに至る背景・地域事情等についてお書きください。
具体的な取組み内容	補助金を活用してどんなことを実施するかを具体的にお書きください。 (例) 取り組む地域課題やニーズ 具体的なプログラムや進め方 対象とする地域や人や団体 協働する内容や役割分担

スケジュール	<p data-bbox="560 360 1225 461">おおまかな取組みの進め方やスケジュールについてお書きください。</p>
期待される効果	<p data-bbox="560 723 1225 882">上記の取組みにチャレンジすることによって、住民や地域社会にとって、どんな良い効果や結果、発展が期待できるかをお書きください。</p>

※予算書の内容と合致するように作成してください。

※取組みに関する資料で適したものがある場合は、参考資料として添付してください。